



# コロナ禍における対策例

## ～ある飲食店の取り組み～

ニュースレター  
特別号3

### 居酒屋 A店（大阪府）

住宅とオフィスが混在する立地にて営業の手羽先居酒屋。（4店舗経営）

《4/14～6/5までの取り組み》

**4店舗分費用合計 96,595円**

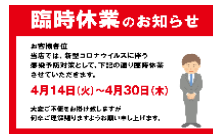
- ① テイクアウト・昼定食案内チラシ 12,000部 62,855円
- ② テイクアウト・昼定食案内ポスター 4部 8,910円
- ③ 営業再開案内チラシ 12,000部 24,830円



#### 取り組み① 全店舗休業と営業再開に向けての準備

■ 4/14～4/30まで、全店舗休業

⇒ 休業期間中、昼の定食とテイクアウトメニューを考案し、実施のための準備



#### 取り組み② 時短営業と昼の定食・テイクアウトの開始

■ 5/1～5/20まで、営業時間と営業形態を変更しての営業

居酒屋 ⇒ 昼の定食とテイクアウトを導入し、それらを中心に営業

■ 昼の定食とテイクアウトの案内チラシを作成し、近隣住宅に配布(ポスティング)

■ 店頭ポスターを設置して案内



〔二つ折りチラシ〕



〔店頭用ポスター〕



〔二つ折りチラシ〕 A3サイズ/両面/二つ折り加工 4店舗分合計12,000部 **62,855円**

〔店頭用ポスター〕 B2サイズ/耐水紙 4店舗分合計4部 **8,910円**



〔設置イメージ〕

### 成果

昼の定食とテイクアウト中心の営業で  
**通常時売上の約50%を売上**





## 取り組み③ 通常営業の再開

- 5/20～徐々に通常営業に移行、6/1～全店通常営業
- 通常営業再開と感染予防の取り組み案内チラシを作成し、近隣住宅に配布(ポスティング)

【通常営業再開案内チラシ】



【通常営業再開+昼営業継続案内チラシ】



## 現状 (6/5現在)

【チラシ】 A4サイズ/両面 4店舗分合計12,000部 24,830円

- 売上:前年比約60%まで回復
- 4店舗のうち3店舗は、通常の居酒屋営業に移行(イートインのみ)
- 1店舗は、テイクアウトと昼の需要があるため、通常の居酒屋営業にプラスして、テイクアウトと昼の営業も継続(イートイン約70%、テイクアウト約30%)



## 資金対策

### 【借入】

- ◎ 日本政策金融公庫「特別貸付」
- ⇒ 約1年分の運転資金を確保

### 【給付金・助成金・支援金】

- ◎ 経済産業省「持続化給付金」
- ◎ 大阪府・大阪市「休業要請支援金」
- ◎ 厚生労働省「雇用調整助成金」
- ◎ 経済産業省「小規模事業者持続化補助金」
- ⇒ 今後、自社でデリバリーや通販を始めるため、専用のウェブサイトの作成や調理機器等の購入に活用



業種・業態によってお客様の戻り具合が変わってきます。

### 戻りが早い

- ・大衆居酒屋
- ・駅前繁華街のお店
- ・オフィス立地のカフェ
- ・カジュアルなお店
- ・ロードサイドの大型店
- ・定食屋
- ・焼肉店 etc.

### 戻りが遅い

- ・接待需要がメインのお店
- ・住宅立地のお店
- ・寿司店 etc.

売上回復に向けての対策は三者三様ですので、対策についてはお気軽にご相談ください。



## お客様繁盛サポート!

当事務所のお客様には無料で、売上・利益UPのご提案から販促物等の企画・デザイン作成までお手伝いを致します。お気軽にご相談ください!

※印刷費用実費はご負担ください

一般社団法人 フードアカウンティング協会  
大阪支部会員  
税理士法人KJグループ

〒536-0006 大阪市城東区野江 4-11-6  
TEL: 06-6930-6388 FAX: 06-6930-6389  
E-mail: contact@kubokaikei.com  
http://www.kubokaikei.com/